

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	はり・きゅう等施術費助成金				
担 当 課 係 名	保 健 課		予 防 衛 生 係	作 成 者	赤坂宏秀
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	すべての生命を慈しむ健康福祉のまち			総合計画のページ
	基本計画	健康づくりの推進と病気予防体制の充実			
	主要施策	健康づくりの推進			45
予 算 費 目	一 般 会 計	4 款 衛 生 費	1 項 保 健 衛 生 費	1 目 保 健 衛 生 総 務 費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新 規 / 継 続 の 区 分		
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	仙北市はり・きゅう・マッサージ施術費助成要項				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	満年齢50歳以上の市民。
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	市民の健康保持及び福祉の増進を図る。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	施術費の一部を助成する。 施術1回につき800円、1年度内6回限度。

【事務事業の推移】

(単位：千円)

	項 目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	助成金支給人数	人	117	98
	成果指標	助成金支給人数 / 助成金申請者数	%	100	100
投下コスト	項 目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		464	369	
	財源内訳	国 庫 支 出 金			
		県 支 出 金			
		地 方 債			
		そ の 他			
		一 般 財 源	464	369	
	人 件 費 (B)		0	0	
		職 員 数			
		職 員 平 均 人 件 費	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		464	369	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		3,966	3,765	
	市民1人当たりのコスト(円)		15	12	

【事務事業の今までの成果】

助成金の支給は、市民の健康保持、増進に寄与している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
C	A	現状のまま継続（実施）	事業の有効性について、成果の指標は、100%となっているが、目標の達成度合いを判断するのが困難。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

支給対象者は、少し減少しているが大幅な減少にはなっていない。
事業の啓蒙をしながら現状のまま継続実施し、健康増進に寄与する。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	毎年、支給人員は当初計画を上回っている。更に事業のPRに努め市民の健康増進に必要な事業であるとする。

一次評価診断図

